

2026年 6月 14日 《 聖 餐 式 》

主 日 礼 拝 8時半 / 10時半 / 夜7時

司 会 白川 達男兄
奏 楽
祈 祷 松岡 清枝姉
賛 美 聖歌634番「世の終りのラッパ」
~Once Again~

パウロの祈り②
聖書朗読 テサロニケの信徒への手紙一 4章1～8節
〔共同訳p369／口語訳p321〕

特別讃美 大和カルバリー聖歌隊&アンサンブル
メッセージ 「主の再臨はすべての希望」
石井 潤 牧師

聖 餐 式 賛美「主イエスの十字架の血で」
献 金 聖歌229番「アメイジング・グレイス」
(献金：和田姉・渡辺姉)

祝 祷
お知らせ 〔司会者〕
賛 美 ~喜びがある~

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

- ☆本日は聖餐式の恵み(十字架と復活)を心より感謝します！午後は執事会です。
- ★今週の祈会：明朝6時/木曜朝10時半(掃除12時)と夜7時半/土曜夜8時
- ☆木曜午後2時～、上田市大手の石井兄姉宅にて家庭集会が行われます。
- ★来週も日曜礼拝を大切に！(司：石井兄/祈：白川兄/献金：小林[弘]姉・和田姉)

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [6/14ー/21]☆								
Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	ヨハネ 19:23-42 /歴代上 9-10	20:1-18 /11-12	:19-31 /13-15	21/ 16-17	使徒 1 /18-21	2:1-24 /22-24	:25-47 /25-27	3/ 28-29
チェック	〇/〇〇	〇/〇〇	〇/〇〇〇	〇/〇〇	〇/〇〇〇 〇	〇/〇〇〇	〇/〇〇〇	〇/〇〇

「主の再臨はすべての希望」

～必ず来られる主イエス様～

「すなわち、合図の号令と、大天使の声と、神のラッパが鳴り響くと、主ご自身が天から降って来られます。すると、キリストにあって死んだ人たちがまず復活し、続いて生き残っている私たちが、彼らと共に雲に包まれて引き上げられ、空中で主に出会います。こうして、私たちはいつまでも主と共にいることになります。」

テサロニケの信徒への手紙一 4章16・17節

テサロニケ人への手紙には、パウロが書いた主イエス様の再臨についての記録が残されているとても貴重な内容が記されています。

この場所は「携挙（けいきょ）」英語では「Rapture」と呼ばれることが記されている特別な聖書箇所です。主がご再臨される時に、生きているクリスチャンたちは、生きたまま、天に引き上げられて、空中で主に会うという場面が表現されています。

それが、どのようになされるのか？旧約聖書で、生きたまま天に上げられた人が二人登場してきます。一人は創世記に出てくるエノク（創世記5章24節）。もう一人は列王記に登場する偉大な預言者エリヤ（下2章11節）。生きたまま天に上げられるということがなされるとしたら、彼らのような状況なのかもしれないと感じます。「空中で主に会う」と書かれていますから、イエス様も天の御座を離れて、聖徒たちを迎えるために出てこられているという状況です。そこで、私たちは主に会おうということ。パウロの時代、自分たちは生きたまま主に会おうと信じていました。そして、励まし合っていました。実際には主はまだご再臨されていない訳ですので、今は、私たち自身が、“主に直接お会いできるのだ！”と、励まし合うことが、パウロが願っていた姿なのではないでしょうか！